

別紙様式（第7条関係）

平成22年11月22日

報 告 書

島田市議会議長 平松 吉祝 様

島田市議会議員	平松吉祝
島田市議会議員	中野浩二
島田市議会議員	紅林 貢
島田市議会議員	福田正男
島田市議会議員	曾根嘉明
島田市議会議員	星野哲也
島田市議会議員	桜井洋子

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1、日時 平成22年11月20日（土）
午後7時00分から午後8時45分まで
- 2、会場 初倉公民館くらら（第1・第2集会室）
- 3、参加者数 11名（男性8人、女性3人）
- 4、役割
 - (1) 受付・・・紅林 貢、星野哲也
 - (2) 司会・・・中野浩二
 - (3) 挨拶・概要説明・・・平松吉祝
 - (4) 報告・・・曾根嘉明（総務消防常任委員会）
星野哲也（民生病院教育常任委員会）
福田正男（経済建設文化常任委員会）
 - (5) 答弁・・・全員
 - (6) 記録・・・桜井洋子

5、報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会より（曾根嘉明）

- ・ 地域振興基金積立金、消防の広域化、FM放送活用事業、地域づくり支援事業について

② 民生病院教育常任委員会より（星野哲也）

- ・ 小中学校のパソコン配置・修繕費、100歳以上の住所不明者への対応、学校給食、市民病院の経営状況について

③ 経済建設文化常任委員会より（福田正男）

- ・ 中央公園のミニ鉄道施設整備事業、川根温泉宿泊施設、田代の郷温泉の現状、子育て世代住宅と関連条例について

(2) 意見及び情報の交換について

(ミニ鉄道施設整備事業)

<質問>

- ・ 中央公園は緑があり自然豊かな中であって、市民に親しまれている。子どもの遊具は足りないなと思っているのに、遊具の充実ではなく、遊園地にあるような有料のミニSL施設は税金の使い方としてどうなのか。
- ・ ミニSLを設置する裏付けが弱い。子どもたちには、五感を使って遊ぶことが必要とされているのではないか。空港から人を寄せてというが、空港は赤字。空港から中央公園までのどうやってアクセスしてつれてくるのか。4,000万円掛ける必要性があるのか。
- ・ 空港と同じで、維持費や固定費の回収はできるのか、重要予測はどうかなど、議会でしっかり審議されていないのではないか。

<回答>

*議員の賛成、反対の意見を求められ、それぞれが述べた。

賛成・・中央公園には、ローズアリーナができ、アスレチックもあり予想以上に利用されている。今年の鉄道展も大盛況だった。ミニSL施設ができれば、さらに利用される公園となる。観光資源としての活用が図られる。

反対・・運営は、年収100万円、支出が163万円で赤字を想定している。それよりも、自然を生かし、子どもたちの遊具を増やしたり、多目的広場を整備したりして、だれでも親しめる公園にしていくべきだ。

(川根温泉宿泊施設)

<質問>宿泊施設の需要予測はどうか、費用回収ができるのかについて検討を充分してほしい。

<回答>川根温泉は年間 36 万人に利用されている。施設規模、需要予測など基本構想策定の中で検討されていく。

(地域振興基金積立金)

<質問>交付税が減らされているのに、合併特例債を使って基金に積み立てて、財政は大丈夫か。

<回答>合併特例債の限度額は 196 億円だが、今までの執行額は、30 数億円。基金に積み立てた分も含めて、計画的に使っていく方向だ。

要望事項

- ① 子どもの教育にお金を掛けてほしい。司書教諭は担任を持ち、残業も多くて、学校図書館の経営が大変。各学校 1 名の図書館司書の配置をお願いしたい。
- ② 市内には約 10 名の被爆者がいる。市も平和祈念式典や扇町の慰霊祭を実施しているが、非核平和都市宣言をして、平和行政をさらに進めてほしい。
- ③ 初倉地区はコミュニティバスの空白地域があり、市内の公平性からいっても、ぜひ路線の運行を望む。
- ④ 農家の後継者が減っている。やっていけない事態だ。農振地域の除外をゆるめて、がんばる人を応援してほしい。
- ⑤ 学校給食において、地産地消の推進で、安全安心の食材の利用をこれからも進めてほしい。食育にも有効だと思う。
- ⑥ 議会報告で「賛成した」「反対した」ではなく、充分議論し検討してきたのだから、力を合わせて進んでほしい。